

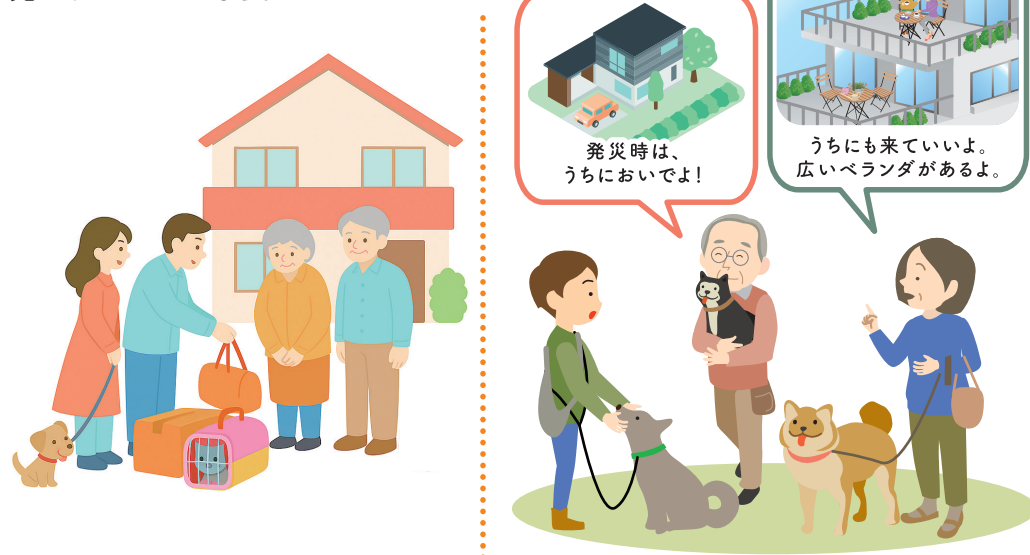
災害時でも、落ち着く場所で 過ごしたいな

～ペットの災害対策～

災害時には、人だけでなく多くのペットも被災し、ストレス状態になります。ペットが安心して過ごせるよう、**一時的な預け場所を探したり、在宅避難**ができるように準備をすることが大切です。
もしもの時、大切なペットを守るように**今からできることを考えてみましょう。**

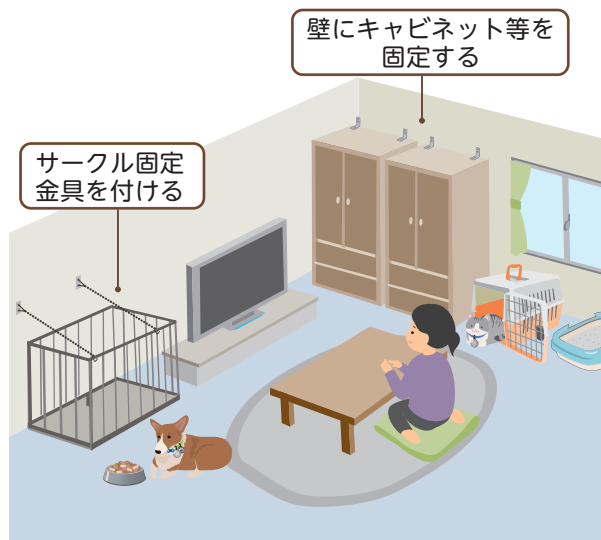
一時預け場所を確保しよう

災害発生時には、避難所への避難が困難になることも想定されます。そのため、**ペットを一時的に預かってくれるところを複数**見つけておきましょう。



ペットと一緒に在宅避難

自宅と周辺の安全が確認できた場合は、自宅でペットと過ごすことも選択肢の一つです。安全に過ごせるよう、住まいの減災対策をしましょう。



避難が必要になった時、飼い主さんと一緒に避難できるのかな

同行避難



地域防災拠点にペット用の備蓄品はありません。持出用の防災グッズを用意し、実際にペットを連れた状態で持ち運べるか確認してみましょう。

地域防災拠点にペット用の備蓄品はありません。持出用の防災グッズを用意し、実際にペットを連れた状態で持ち運べるか確認してみましょう。



日頃の備えて、どんなことができるのかな

ペット用防災グッズ

1週間分の備蓄品を準備し、持ち運べる大きさか確認しましょう。

チェックリスト

- ☐ ペットフード・水・食器
- ☐ キャリーバッグ・ケージ
- ☐ 常備薬
- ☐ 首輪・リード
- ☐ トイレ用品
- ☐ 油性ペン・ガムテープ
- ☐ ペット防災手帳、飼い主とペットが一緒に写った写真 等



いつでも飼い主が分かるように!

はぐれた時に飼い主が分かるよう、マイクロチップや迷子札、犬の場合は鑑札や注射済票を装着しておきましょう。



鑑札



注射済票



しつけや健康管理

- ケージでの生活が予想されるため、普段からケージに慣らしておきましょう。
- ワクチン接種やノミ・ダニ予防等を行い、ペット防災手帳に記録しておきましょう。



区役所3階39番窓口で、「ペット防災手帳」やペット防災に関するパンフレットを配布しています。ウェブサイトからもダウンロードできます。

Q 港北区 ペット防災 検索

